

令和4年度 保育所自己評価

園名 吹田市立南千里保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

丈夫な子
自分で考え行動する子
意欲的な子
表現力豊かな子
仲間を大切にする子

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	子育て支援の視点を常に持ち保護者に寄り添うよう努めた。
こどもの発達援助	A	子供の姿を話し合い全職員で取り組んだ。
保護者との連携	A	保護者に教育保育内容や子供たちの姿を分かりやすく伝えた。
地域との連携	A	地域の子育て支援センターとして役割を果たすよう取り組んだ。
運営・管理、社会的責任	A	業務の悩み等を相談し、人間関係の構築ができた。
職員の資質向上	A	各種研修に参加し学びを伝え共有し、資質向上に努めた。
安心・安全	A	事故、怪我等を報告・検証し再発防止に努めた。

今年度の評価

安心・安全な保育

- ・毎月の安全点検を行い、危機管理の意識を持ち、修理・修繕をして環境を整えた。
- ・ヒヤリハット事案を報告し合い、検証する中で再発防止に繋がった。
- ・職員でハザードマップを共有し、園外の道路や公園等を確認した。

来年度の目標

安心・安全な保育
地域の子育て支援センターとしての役割